

令和4年2月9日

名古屋市長 河村たかし様

名古屋市教育委員会教育長 鈴木誠二様

公明党名古屋市議員団

団長 田辺雄一

子どもたちの学びの機会および心と体の健康を守るための緊急申し入れ

現在、本市においても新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっています。感染力が強いとされるオミクロン株による第6波では学齢期の子どもたちにも多くの感染者が出ており、これまで市立小中学校では500に迫る学級閉鎖が発生している状況です。子どもたちは突然の学級閉鎖により学びの機会を失い、先生や友達との交流も断たれて不安の中に置かれています。本市では昨年7月末に児童生徒への一人一台端末の配備を終え、現在まで十分な準備期間を経ておりコロナ禍における活用が期待されていますが、オンライン授業などの活用は十分とは言えず保護者からも不安と不満の声があがっています。子どもたちの中には心の不調を来すケースや、学級閉鎖により学校給食やスクールランチが食べられず十分な栄養を摂取できなくなっているケースが見られます。これらは学級閉鎖の対象児童生徒に限らず、コロナへの不安で登校を控える場合にもあてはまります。これらの状況を踏まえ公明党名古屋市議員団は以下の事項について緊急申し入れを行うものです。

1. 子どもたちの学びの機会を守るため、感染拡大による学級閉鎖およびコロナへの不安で登校を控える児童生徒に対しオンラインによる授業等を実施すること。
2. 子どもたちの心の健康を守るため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による児童生徒の心の不調に寄り添った対応を行うこと。
3. 子どもたちの体の健康を守るため、登校できない期間も子どもたちが十分な栄養が摂取できるような対応を行うこと。

以上